

■「エコ・チャレンジの木」に取り組んでいただき、ありがとうございました！

平成28年10月14日及び20日の二日間、小平第十二小学校5年生の2クラスで、環境に関する出前授業を実施しました。この授業の成果として、5年生児童のみなさんに、毎日の生活の中で自分たちにできるエコを知り、目標を立てて行動できるようにすることを目指し、「エコ・チャレンジの木」に取り組んでもらいました。

それぞれが家庭で実践するエコな行動を木の幹に記入してもらい、実践できた日は葉っぱに色を塗っていくという取組です。葉っぱの数は30枚で、毎日取り組むと、1か月でそれぞれの木が完成することになります。

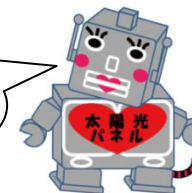
ここで、小平第十二小学校5年生児童のみなさんから提出していただいた「エコ・チャレンジの木」の集計がまとまりましたので、報告させていただきます。

■「エコ・チャレンジの木」集計結果

実践する行動	塗られた葉っぱの数	実践する行動	塗られた葉っぱの数
機械は使わない。植物をたくさん使う。	30枚	なるべく電気を無駄使いしない。	30枚
電気を点けばなしにしない。	30枚	食べ残さない。	30枚
使っていない部屋の電気の消し忘れをしない。	21枚	水を出しっぱなしにしない。	30枚
電気をこまめに消す。	14枚	お風呂は出来るだけ続けて入る(何回もお湯を使わないようにする)	20枚
家の電気を出来るだけ無駄にせずに使いたい。	1枚	電気をすぐにつけない。水の出しっぱなしに気を付ける。	22枚
ごはんを残さない。	30枚	水を出しすぎない。	23枚
電気をこまめに消す。	30枚	食べ残しをしない。	30枚
植物を育てる。シャワーを出しっぱなしにしない。	30枚	ご飯を残さない。	30枚
暖房の設定温度を下げる。厚着をして寒さを防ぐ。	30枚	電気をこまめにOFFにして節電する。	30枚
ゲームの時間を決めてやる	17枚	電気を無駄使いしない。	21枚
水を無駄にしない。	30枚	出来るだけ暖房を使わず、厚着をする。	30枚
水を出しっぱなしにしない。	30枚	トイレのふたを閉める。	1枚
節電	0枚	ゴミを減らすエコチャレンジ	0枚

実践する行動	塗られた葉っぱの数	実践する行動	塗られた葉っぱの数
水を無駄使いをしないように顔を洗うときはオケに水をためて、歯を磨くときはコップに水をためて使うようになりました。	0枚	水を無駄使いしない。	30枚
階段を使う。	30枚	食べ残しがないようにする。	27枚
野菜のヘタを育てる。	30枚	お風呂や手洗いなどで水を使うときだけ出す。	30枚
電気や水を節約して省エネしたい。	30枚	トイレトペーパーを無駄に使わない。水を無駄に使わない。	30枚
食べ残しをなくす。	2枚	エアコンを使いすぎない。	30枚
電気を無駄使いしないために電気をこまめに消す。	30枚	電気をこまめに消す。	30枚
電気を使わないときは電気を消す、ゴミを増やさない。水をあまり使わない。	30枚	電気をこまめに消す。食べ残しがないようにする。ティッシュを使いすぎず、雑巾を使う。	30枚
使わない部屋の電気を消す。	30枚	電気を使わないときは消す。	1枚
ガス・電気・水道を節約したいです。	30枚	なるべく地元産の野菜を買う。	30枚
三つに分かれている部屋の真ん中の電気だけをつける。	0枚	エコバックを持って行き買いすぎない。	30枚
好き嫌いをしないで、なんでも食べてごはんを残さない。	30枚	家の食器洗いでタライに水を溜めて食器洗いをする。	30枚
きちんと食べ残さない。	0枚	電気を消して節約する。	30枚
外で遊ぶ。ご飯を完食する。	30枚	電気をあまり使いすぎない。	26枚
無駄なものを買わない。ホウキとハタキを使う。省エネする。	30枚	無駄な電気を使わない。	30枚
水を無駄使いしない。	30枚	ティッシュなどの無駄使いをしない。	30枚

地球温暖化は、私たち自身の未来に関わる大きな問題です。この問題を解決するには、私たち一人ひとりが日々の暮らしを見直し、できることから省エネに努めていくことがとても大切です。



■保護者の方からのコメント（抜粋）

・『緑、お水を大切にすることはとても大事なことだと思いました。今回だけでなくこれからも他のエコチャレンジを頑張ってほしいです。』

・『水の大切さを知ることが出来て良い経験、挑戦だったと思います。これからも続けてほしいです。』

・『省エネを知る良い機会となりました。これからも続けてほしいです。』

・『エコ活動の目標を決めてから良く気づき心掛けていました。家の人にも声をかけたりと一生懸命でした。テレビや新聞でエコの内容があると見つけて興味深く見ていました。関心を持つという事から始まるエコ活動がこの葉が色づくように少しずつ地球にも優しく働きかけることにつながっていけばよいですね。大人も頑張らないと。』

・『寒い日も出来るだけ我慢していました。エコを考えることが出来て良かったです。』

・『世の中では、毎日たくさんの食べ残しがあります。1人1人が心がけて残さないようにすることが大切だということを感じてもらえたらと思います。』

・『電気だけではなく、TVやこたつも消すようになったので、エコになっていると思います。これからも続けて欲しいです。』

■出前授業の総括

今回実施させていただいた出前授業を通して、小平第十二小学校5年生児童のみなさんは、「電気をこまめに消す。」「食事を残さない。」などの身近に出来るエコ活動を見つけて実践してくれました。保護者の方のコメントからも、児童が前向きに取り組んでいた様子が伺えます。

地球温暖化など多くの環境問題は、私たちの生活と密接に関連していることから、小平市でも、「小平市第二次環境基本計画」の5つの基本目標の中に、“地球に優しい暮らし方を旨すまち こだいら”を掲げており、一人ひとりの環境配慮行動の実践と定着に取り組んでいます。

特に次世代を担う子どもたちが環境に配慮した行動を行う「エコ市民」に成長することが重要であり、そのためには日々の家庭生活、学校生活の中で、できるだけ環境の視点を持つような働きかけが必要です。

このようなことから、今後も、様々な機会を捉えて環境出前授業を実施していきたいと考えています。

■完成した「エコ・チャレンジの木」(抜粋)

